

## 令和8年度 田中建設工業社会貢献の森「植樹・クリーンロード作戦」について

6月6日(土)、田中建設工業株式会社は十和田市奥瀬の国道102号線(奥入瀬バイパス)沿線の清掃活動と、三沢市の浜通国有林に設定している「社会貢献の森」で植樹活動を行いました。当日は田中建設工業の社員や関係者、当署職員の約50名が参加しました。

はじめに、田中建設工業株式会社が道路建設、維持管理を行っている奥入瀬バイパスの沿線約8kmの区間において、5班に分かれ清掃活動を実施しました。参加者は道路脇を注意深く見ながら空き缶やペットボトル等のゴミを回収しました。ゴミの回収量は以前と比べ減少しており、これまで続けてきた活動が道路利用者の美化意識向上に寄与していることが伺われました。

続いて、三沢市の太平洋沿岸に位置する「社会貢献の森(田中建設工業 未来への森)」に移動し、クロマツの苗 100本の植樹を行いました。

当署職員による植樹指導のあと、クワやスコップを使い植付けを行いました。参加者は苗木が海風に耐え無事に成長していけるよう、苗木の根を広げることや苗木周辺の土を踏み固めること等を意識しながら丁寧に植えていました。

※社会貢献の森:企業の社会的責任(CSR)活動等を目的とした植栽、保育等の森林整備を自ら又は事業者へ委託して行う活動に国有林を利用してもらう制度。



[清掃活動風景]



[署長挨拶]



[植樹指導]



[植樹風景]